

文教厚生常任委員長報告

文教厚生常任委員会に付託された案件の主な審議内容です。

委員長 森 元 秀 一

議案第78号 「阿蘇市国民健康保険
条例の一部改正について」

委員 健康保険法施行令第36条の規定を勘案し、必要があると認める場合は3万円を上限に加算するとあるが、詳細な説明を。

ほけん課長 第36条は、産科医療補償制度加入機関で出産する場合に限り、3万円を超えない範囲で出産育児一時金に保険者が定める額を加算できる規定です。

なお、産科医療補償制度とは、出産時に重度の脳性麻痺になった場合の補償制度です。このたび、その制度への掛金が1万6千円から1万2千円に引き下げられますので、この1万2千円を加算して支給することになります。

議案第80号 「令和3年度阿蘇市一般会計補正予算(第9号)について」

教育課所管分

委員 小中学校の光熱水費が増加したとの説明を受けたが、子どもたちが生きていくための道徳的なことを考えれば、教育の一環として、節電に対する意識向上のためにも、教室の照明やエアコンを小まめに消すなど、学校長の会議等で提案したらどうか。

教育課長 4月当初から、各学校に対して節電、節水等に関連するものには、当課で作成したマニュアル等に沿って取り組んでいただくよう周知しています。新しい施設では、トイレなど自動的に電源が切れる装置も取り入れ、また、冷暖房につきましてもマニュアル等に沿った温度設定に取り組むなど、子どもたちに十分理解を求めながら学校を挙げて節電等に取り組んでいます。

委員 小学生の新入学児童祝金として5千円支給しているが、他に新入

生に対して何か補助しているのか。

教育課学務係長 小学校に入る際に身に着ける防犯ブザーや黄色の帽子など、安全協会や警察等も含め、民間企業等から支援をいただいております。

委員 熊本県内でも児童に対してランドセルを支給する自治体がある。財政が厳しいのはわかっているが、将来を担う子どもたちへの支援を手厚くしなければ阿蘇市自体が衰退してしまう。子どもたちに対しての支援を真剣に検討してほしい。

福祉課所管分

委員 児童運営費の備品購入費の午睡ベッド1千万円については、何台購入を予定しているのか。

福祉課子育て支援係長 市内の公立保育園、私立保育園及び認定子ども園の全14園で約千台を予定しています。

委員 保護者の週末の布団の持ち帰りが軽減されるということだが、ベッド導入になれば、敷布団はいらなくなるのか。そのあたりの詳しい説明を。

福祉課長 園によって若干変わりますが、冬場は、床暖房であれば、敷布団はいらなくてもいいかもしれません。午睡ベッドはメッシュ状のシートとなっていることから、園によっては敷布団を持ってきてもらう形になるかもしれません。また夏場は、おそらくタオルケットだけの持ち帰りで済むと思います。今後、状況等を見据えながら各園に判断していただこうと思っております。

委員 役犬原児童館改修工事を行うとのことだが、使用目的は決まっているのか。

福祉課子育て支援係長 教育・交流



午睡ベッド (イメージ)

の場合として利用可能な状態に復旧した後は、地元の和太鼓活動や、子どもたちに関連した各種会議、研修等の利用を予定しています。

福祉課長 ファミリーサポート事業の預かりの場や子どもたちが集って利用できるような場所にしたと考えています。



役犬原児童館

議案第82号 「令和3年度阿蘇市国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)について」

委員 国民健康保険システム改修業

務委託料の減額について、高額な予算が見送りになっている。国がシステムを構築することは知らなかったのか。国や県を含めた連携ができていないのではないか。

ほけん課長 熊本県内ほとんどの市町村がこのシステム改修の準備を進めていましたが、今年度途中に国から令和7年度末に共同システムを構築するとの情報が出たため、他の市町村の動向も踏まえた上で見送ることとしたものです。

議案第85号 「令和3年度阿蘇市病院事業会計補正予算(第3号)について」

委員 院内保育所について、収容人数や保育士の規模はどのくらいか。詳しい説明を。

医療センター事務部長 離職防止ということで、病院職員の医師、看護師を対象としています。収容人数はスペースを考えた場合、10名が上限となり、保育士の確保は、それに対して3名を計画しています。

委員 現在、対象となる方は何名いるのか。

医療センター事務部長 昨年、産休に入られた看護師が多い時で17名いましたが、既に希望されている方が2、3名おられ、来週には保育所の説明会を行いますのでもう少し増えると思います。

委員 新型コロナウイルス感染症患者等入院病床確保事業費補助金の後期分や来年以降の見通しはどうなっているのか。

医療センター事務部長 12月分までは、今まで通りの補助金要綱で交付されると思いますが、年明けの1月分からは、病床単価の減額など補助金の内容が若干変更されるとの情報があります。



これまでの病児・病後児保育室

以上が、文教厚生常任委員会に付託されました案件についての報告です。



新たに設置される院内保育所兼病児・病後児保育所